

● 2004年12月議会報告 保健福祉委員会・議案外質疑

>>>保健福祉サービスのホームページへの情報提供について

高木質問

私の質問はいたってシンプルなのですが、ホームページの使い勝手の問題に関しては、いろいろ本会議でも、もっと充実をとということで、いろいろな質問やら要望やらが出ているところかと思いますが、その全体の市のホームページの構造が持っている限界というのは十分理解しているつもりではあります。ただ、その中でも、保健福祉のサービスという分野は、サービスの受け手が本当に市民一人ひとりの生活に密着したものなので、この構造の限界がある中でも、できるだけ工夫をして、もっと見やすくなったらいいのではないかという思いがあり、質問をさせていただきます。

今回、私も、自分自身がはじめての出産という経験、妊娠を迎えたという中で、市のサービス、どういうものが受けられるかというのを最初のうちホームページでチェックするなど、改めてしてみたのですが、出産というボタンがあって、そこを押してみると、妊婦が受けられるサービスなどがダーッと一覧で出てまいります。施策名で次のページというのは、出てまいります。そこに例えば、Mama's（ママズ）ルームとか、ブックスタートと書かれても、私はいまこういう仕事で政策を知っておりますので、そこをクリックしてさらに詳しく調べることはできるのですが、一般の方は、その段階が項目名になってしまっていると、せっかくのサービスが、自分が受けられるものなのかどうかということが、該当するかどうかがわからないということがあると思います。

これは、今一例として出しましたけれども、ほかのサービスにおいても、保健福祉の分野はいろいろそういう項目が多いかと思います。欲を言えば、今回、また例を出しますけれども、子育て支援ブックはすごくよくできていまして、見やすい形におつくりいただいたと思いますが、そういう、ぱっと見開きで、例えば出産前にはこういうことが関係しますよとか、生まれてすぐはこういうサービスが受けられますよとか、そういったようなビジュアルで見られる形で、かつ政策名をクリックできれば一番いいわけですが、それはいま、市全体のホームページの限界があると思いますので、無理かとは思いますが、その項目名が、出てきたものが、例えばMama's（ママズ）ルーム、わからなかったらクリックできないから、もう少し説明が書けないかなとか、あるいは

ライフステージとか、自分が該当するか否かがわかる項目にするとか、その辺、何か知恵を絞っていただいて、御配慮いただくと、市民が、より、せつかくあるサービスを活用して充実した市民生活が送れるのではていかと思うのですが、御検討いただけるかどうか、見解を伺いたいと思います。

回答

御質問の保健福祉サービスのホームページへの情報提供について、お答えをいたします。

保健福祉サービスのホームページ上の各項目の情報につきましては、市民の利便性に配慮いたしまして、充実を図ってきているところでございます。御質問のございましたように、わかりにくい、見にくいという部分があるということでございますけれども、今後、ホームページ上での掲載内容に工夫を加えますとともに、利用者の方々からの御意見も参考にさせていただきながら、ホームページのあり方、記載内容についてですが、さらに市民の方々の利便性の向上について努力をしてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。